
『古いテープを見つけました。再生しますか？』

暁

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『古いテープを見つけました。再生しますか？』

【Nコード】

N3959BA

【作者名】

暁

【あらすじ】

映像シリーズの最新作&番外編です。

（前書き）

中が浴槽で見つけたテープの映像です。

7回ほど編集しました…。いや、編集回数10超えました。鍵の統一性に泣かされました…。

どれだけ編集すれば終わるんですか…。

ガチャ、キィ。

「あつ、××にい。どしたの？」

「1人で留守番するのさみしいから来てくれって、手紙をポストに入れたの××だろ」

「そっか」

青年は少女を映す。

「それなに？」

「映像を記録する機械。作ってみたんだ」

「へえー、すごいね」

「この町は険しい山に囲まれていて、月に1度しか外の町の物資が届かないだろ。だから次の物資が届くまで暇なんだよ…」

「じゃあ、かくれんぼしよ！」

「いや、僕はこれでいろんなものを…」

「××にいがおにね」

少女はどこかに行った。

「仕方ないな…かくれんぼしている映像でいいか」

「もついいよ」

「じゃあ、探しに行くから」

「えー、居間です。ここにはいない…。ラジオを聞いてから次の部屋へ行くか」

青年はラジオをつける。

『……………住民の皆様。緊急警報が発令しました。家の鍵を閉め、窓を封鎖し、絶対に外に出ないでください』

「…………この前みたいに、野犬が出たのか？あれで結構死者が出たかな…。もしそうだとしたら、玄関の鍵を締めたか見に行かないと…」

「××にい、はやく」

「いや、玄関の鍵を」

「もういいよ」

「……わかったよ」

「声がしたのは、2階のこの部屋……」

ギーー。……………ガチャン。

音を聞いた青年は、後ろを撮影するが、何もない。

「……………多分玄関の鍵を開けたままだ!」

カメラを下に向け、慌てて下に降りる。

「玄関……………ドアは閉まっている。やっぱり鍵は掛かっていなかったか」

青年は機械で手元を映しながら、玄関のドアの鍵を閉めた。

「いねでい

Handwriting practice lines consisting of multiple rows of dashed lines on a solid background, designed for tracing or copying practice.

「...うっ」

倒れたカメラが映し出したのは、居間で血を流す青年と、血の付いたナイフを持って佇む謎の人物。

「おにちゃん？」

「だめだ……逃げて！」

[illegible]

「……なんでえ……ドア、あかないよう……」

「ハハッ」

「……やだ……こないでえ……」

[illegible]

[illegible]

「……………可哀想に。××ちゃんもか…。この子であの殺人鬼による死者は448人目。……………ん？この機械…なんだ？…ああ、××くんは機械を作るのが好きだったな。後で見てもよう」

「警部！殺人鬼の遺体を見つめました！」

（後書き）

そして物語は現代へ…。

前作『新しい映像（略）』内の文字化けに、重要なヒントが隠されています。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3959ba/>

『古いテープを見つけました。再生しますか？』

2012年1月10日13時04分発行